

出演者プロフィール

タワ TAWOO 《和太鼓》

TAWOOータワーは、和太鼓バンド“GOCOO（ゴクウ）”のリーダー浅野香がプロデュースする太鼓ユニット。1997年に発足。年齢や経験を問わず、共に「太鼓を打つこと」を通して、心と体を解放し、繋がる場を開いている。東京を拠点としながら、全国各地、そしてアメリカ、ヨーロッパ、アジアでのグローバルな活動に加え、長年、千葉県山武市、鴨川市などの地域に根ざした森と里山の再生プロジェクトにも太鼓を通して携わっている。



ほうそうらくたけだん 房総楽竹団 《竹楽器》

竹の伐採から楽器づくり、演奏までを自ら手がける、究極のDIY型オーガニック楽団。

「楽器になるために生まれてきた」と思える竹の魅力を最大限に活かし、その音色で自然との共生を奏でる。2020年2月より活動開始。



松戸市内では、東松戸ゆいの花公園におけるマグノリアコンサート等でご活躍いただいております



いとう すみえ 伊藤 壽英 《ピアノ》

幼少の頃より桐朋学園大学附属子どものための音楽教室でヴァイオリンおよびピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科卒業。オーストリア国立モーツァルトウム音楽院ザルツブルグ大学ソリスト演奏科修了。在学中、アドニーキャッスル（スコットランド）城主に招かれ、ヨーロッパリサイタルデビューを果たす。パリ・エコールノルマル音楽院卒業。帰国後はピアノソリサイタル開催を始め、室内楽奏者として、また多数の音楽コンクール伴奏家として活躍。ユニ音楽教室主催。幕張インターナショナルスクール オークストラコチ。日本演奏連盟会員。“ミッテンバルト・レーベル「草川信／室内楽全集特別編」参加アーティスト”



すずき ゆか 鈴木 結佳 《クラリネット》

武蔵野音楽大学卒業。ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。卒業後ベルリンへ留学。ドイツ国立ヴュルツブルク音楽大学大学院修了。ドイツ国家演奏家資格を取得。ミュンヘン放送管弦楽団奨学生及びオーケストラアカデミー修了。在学中、ヴュルツブルク室内管弦楽団クラリネット奏者。帰国後、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団正団員、洗足学園音楽大学演奏補助要員を経て、現在、オーケストラ、室内楽、レコーディング等の演奏活動の他、後進の指導にあたっている。木管三重奏「トリオリーフ」メンバー。「柏の葉クラリネット教室」主宰。



こじま さおり 小嶋 沙織 《ヴァイオリン》

5歳よりヴァイオリンをはじめる。第47回全日本学生音楽コンクール東京大会中学の部入選。第4回日本クラシック音楽コンクール全国大会において特別賞受賞。第15回市川市新人演奏会に出演。第2回夢科音楽コンクール 室内楽部門 第2位。'99-'02、イタリア・ピエディルコ国際音楽祭に参加。'02、'03、'13 幕張フィルハーモニーオーケストラと協演。これまでに、井上將興、鈴木愛子、勅使河原真実、辰巳明子、吉川朝子の各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部演奏学科ヴァイオリン専攻卒業。

松戸市立松戸高等学校 合唱部

女子21名・男子12名の計33名で「感謝を届けられる演奏を」をモットーに活動。コンクールはもちろん、地域イベントや演奏会に多数出演。今年香川県で行われる全国高等学校総合文化祭に千葉県代表として出場することも決まっており、毎日精力的に練習に励んでいる。



専修大学松戸高等学校 放送部

校内放送や放送コンクール、地域イベントの司会など多岐にわたる活動を展開。23名の部員が「アナウンス専門班」と「映像班」に分かれ、お互いに協力しながら練習や制作に励んでいる。



千葉県立松戸六実高等学校 吹奏楽部

令和5年度千葉県吹奏楽コンクール金賞受賞・東関東大会出場、令和6年度東関東マーチングコンテスト金賞受賞・全日本マーチングコンテスト出場。今年度は48名で、聴く人の心に響く音楽を目指して日々練習に取り組んでいる。



松戸市立第四中学校 合唱部

現在15名の部員で活動しており、夏のコンクールや地域のイベントに向けて日々練習を重ねている。声を合わせる楽しさと感動を大切に、仲間と共に音楽を作っている。

